

西成連区

第124号(10月号)

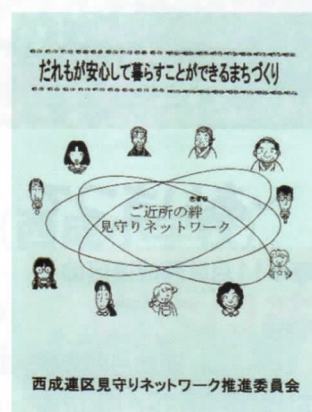
# 地域づくり協議会だより

輝け ほしなり!

発行者:西成連区地域づくり協議会 平成30年10月1日  
一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎28-9002

## ~ご近所の絆『見守りネットワーク』~の充実 ◆ 地域福祉部会 ◆

頻発する記録的豪雨災害などで改めて「地域の絆」の大切さを再認識。また「孤独死・孤立死」なども気になる。地域における見守りには、日常的・定期的・災害時など様々で、普段から見守られる人・見守る人の関係を築くことが大切。調査の成果をいかに活用するか活用できる体制づくりがなされたか、調査データのバトンタッチは、役員の異動等で課題として残っている。「いざという時に備える！」それぞれの地域で町会長・組、班長・民生児童委員・老人クラブ・行政など、各組織との連携を強化・協力し合うことにより『見守りネットワーク』を確かなものに。



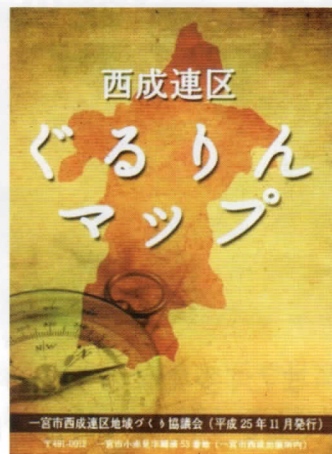
## ~思いやりとふれあいの集い~ ◆ 社会福祉協議会西成支会 ◆



ひとり暮らしの高齢者(登録世帯505)に民生委員を通じて働きかけ、社会福祉協議会西成支会主催の「思いやりとふれあいの集い」をファッションデザインセンターで開催。11月27日(火)午前8時過ぎから各地域を貸し切りバスで巡回し会場まで送迎。式典後、アトラクションとして「経大亭勝笑一座」の演芸で大いに笑い、昼食をとりながら歓談し楽しいひとときを。多数の参加をお待ちしております。

## ~西成の歴史を知ろう~ ◆ 地域振興部会 ◆

昨年度より『西成の歴史を知ろう』をテーマに各地区の郷土史同好会の方々に講師となっただき勉強会を開催してきました。来年度からは地域づくり協議会・部会という垣根を外し、西成連区の皆さんと共に郷土の歴史を学びたいと思っています。その先は、小中学校での特別講座、高齢者教養講座等での講師、観光ガイド等を考えております。また、ホームページ(138nr.com)で右のバナーをダブルクリックすると連区内の名所旧跡の解説がご覧になれます。





### ～きれいな町にきれいな花を～ ◆ 生活環境部会 ◆

10月は連区一斉ごみゼロ運動の月と位置付け、啓発ポスター原画展を西成出張所(公民館)で開催。10月27日(土)には小赤見・白山社で、中野市長出席のスタート式及び各町内と小中学校と共同でゴミゼロ運動を実施します。



中野市長スタート式挨拶(昨年)



花いっぱい運動では、通学路に花を植え子供達が楽しく安全に(きれいな街には犯罪が少ない)通学できるよう協力者を募り、プランター等に植えています。今後更に、無償で花苗・種子・育苗地等を提供していただける方を募り町中に花を咲かせていければと考えております。

### ～あいさつで 心やすらぐ にしなりを～ ◆ 健全育成部会 ◆

毎年11月は西成連区の  
**あいさつ**  
運動月間です  
あいさつで心やすらぐにしなりを

期間中、各学校でもあいさつ運動が行われます  
西成連区地域づくり協議会

部会活性化の取り組みとして「どうしたら各自の意見を伝いあえるか」をテーマに議論を重ね、「あいさつは、心の扉を開くカギ」を合言葉に11月を、あいさつ運動推進月間としてより定着させていこうと取り組み中。大人が率先して挨拶をすれば自然に子供達にも伝わる。11月4日(日)には西成東小学校を起点として「ウオーキング大会」も開催予定。触れ合う人との挨拶を通して絆を深めより良い西成を築き上げよう。

**集まれ西成探検隊2018**  
西成地区  
歩いて発見西成の史跡と穴場  
「ウオーキング in 西成」

2018年 11月4日(日) 距離 5.5km  
集合場所 西成東小学校(雨天中止)  
参加者募集 自由に参加できます。(参加費無料)当日受付  
元気な子供たちから熟年の方までふるって参加してね。

### ～地域の絆を～ ◆ 安心安全部会 ◆

大地震、昨今の記録的豪雨などによる自然災害が各地で発生している。これに対応すべく、地域防災力推進事業の一環として、住民参加による半日型「避難所開設・防災訓練」を11月10日(土)浅野小学校にて実施予定。地域の皆さんが主体となり、一宮市危機管理課、消防署、日本赤十字奉仕団等の協力で防災資器材の取り扱い、消火訓練、炊き出し訓練等を体験することにより、「いざという時」どのように行動するかを学び、防災意識の向上を目指す。



スマホながら運転はNG



また、多発する交通事故の抑止を目的として、交通安全街頭監視活動を実施すると共に、「交通安全教室」を11月17日(土)瀬部小学校にて開催予定。



## ～人生の先輩～ ★元気さ、半端ない吉田隆義さん 95歳を過ぎても現役農家★

「あの人は特別」と周りから言われる北小湊の吉田さん。30歳頃から家業の農業を引継ぎ、ネギ、キャベツ、ハウレンソウ、小松菜をローテーションしながら多い時は80アール栽培。天候の変化に合わせてどのように段取りをつけるか、大手スーパーへの販路開拓、苦労はあったが、町内で仲間が5軒ほどあったからやってこられた。最近農業を始めた若手には、農家一軒では弱い、結束が大事だと。年を重ねて力が弱くなり、もう終わりと思ったこともあったが、農機の進歩にも助けられて続けられた。現在97歳、息子さんにバトンタッチしたが畑を見回り、アドバイスを忘れない。楽しみはカラオケ、仲間が4人集まると、時間を忘れることも。メンバーが2人減り、集まれないのが残念。健康の秘訣は好き嫌いがなく、新鮮な野菜を食べていること。



間が5軒ほどあったからやってこられた。最近農業を始めた若手には、農家一軒では弱い、結束が大事だと。年を重ねて力が弱くなり、もう終わりと思ったこともあったが、農機の進歩にも助けられて続けられた。現在97歳、息子さんにバトンタッチしたが畑を見回り、アドバイスを忘れない。楽しみはカラオケ、仲間が4人集まると、時間を忘れることも。メンバーが2人減り、集まれないのが残念。健康の秘訣は好き嫌いがなく、新鮮な野菜を食べていること。

## ★西成連区内学校紹介★ ～合言葉「ひとみきらきらむねわくわく」～ (西成小学校)

本校は明治時代の尋常高等小学校が基になった伝統ある学校で3本の木「エノキ」「千歳のまつ」「ふるさとのイチヨウ」が子どもたちの成長を見守ってきました。本年度は「ピアサポート」を取り入れたコミュニケーションづくり、ペア弁当・ペア読書等の異学年交流、健康な体づくりの一環として「バースデイブラッシング」を行って誕生日を祝いながら、歯磨き指導も行っています。1学期の最後には「きらわく漢字・計算」を実施し、まとめの学習をしました。地域の皆様・保護者の皆様には日頃から見守りを始め



多くの教育活動を支えていただき感謝しております。この伝統ある西成の地で子どもたちは大きく育っています。今後も「ひとみきらきらむねわくわくの西成っ子」の育成に努めてまいります。

(学校長 横井 美好子)

## ～「心を育むもち米づくり」～ (西成東小学校)

本校の特色のひとつにもち米づくりがあります。5月に田植え、10月に稲刈り、そして年が明けた1月にもちつき大会を行い、児童全員でお米に感謝して仲良く食べます。しかも本校では、どの行事も高学年と低学年によるペア活動を取り入れており、難しい作業も高学年の児童が優しく導いてくれますので、低学年の児童は安心して、楽しく取り組んでいます。子どもたちがこういった素晴らしい体験ができるのも地域の方のお支えがあるからです。



田を管理していただいたり、作業を手伝っていただいたりするなど、多くの方に様々な面で世話をいただいているおかげです。地域の皆様に感謝しこれからも、もち米づくりを通して、子どもたちの心の育成をはかっていきたいです。

(学校長 山口 誠)



## ★西成連区内のお祭り紹介★ 巫女祭り

瀬部の巫女祭りは正式には上祭り(あげまつり)といい、10月の第4日曜日午後瀬部町内全域を舞台に実施される。以前は旧暦10月17日におこなわれていた。偶然かも知れないが、この日は出雲大社での会議に出かけていた諸国の神々が帰途に着く日であり、また伊勢神宮においては神嘗祭が催される日でもある。上祭りの「あげ」の意味は農作業(稲作)の仕上げ、農民が田から上がる(稲を刈り取って田から陸へと揚げる)ことを意味するものと思われる。農民にとっては一年の実りを祝い神々に感謝する大切な季節の節目である。祭り当日は小学校高学年の女子2名が巫女に扮し、神主の祝詞奏上のもと笛と太鼓に合わせて神前で舞を舞う。午後1時頃に中島社から始まり、上之郷、四日市場、下市場の各社を巡った後、村社八剣社内の小社を回って3時過ぎに祭文殿に上がって舞い納めとなる。



## ■ セアカゴケグモにご注意ください ■

今年の夏一宮市内でセアカゴケグモが相次いで見つかる。7月に138タワーパーク、8月に入っても138タワーパーク、浅井町大野極楽寺公園、さらに尾西庁舎、木曾川庁舎でも発見された。成体のほか、幼体や卵も多数あり繁殖しているとみられる。体長1センチほど毒をもちかまめると痛みや吐き気などの症状が出るため、絶対に素手では触らないように。触らなければセアカゴケグモから攻撃を仕掛けてくることはありません。



## 炊き出し講習会

と き：10月5日(金) 午前10時～12時

ところ：西成公民館

主 催：赤十字奉仕団西成分団



## 赤い羽根共同募金にご協力を★

「国民助け合い共同募金」としてスタートし、今年で72回目。

10月1日(月)よりスタート。

募金期間 10月1日(月)～3月31日(日)

一般募金(戸別・街頭)10月中 一般募金(学校・職域)10月～12月

法人・大口募金10月～12月上旬 一般募金(窓口・他)10月～3月

## 西日本豪雨災害の義援金★

7月上旬開催の社会福祉協議会西成支会理事会で協議し、30万円を日本赤十字社一宮市地区事務局に届けました。また、西成公民館夏祭りでも「30年7月豪雨災害の義援金」として募金を募り同所に届けました。

